

令和 3 年度第 1 1 回庁議提案 審議・報告・その他

提出 日：令和 3 年 8 月 3 1 日

担当部・課：教育委員会教育総務課〔内線 5 0 1 3〕

① 件 名
石巻市社会教育・体育施設等適正配置及び長寿命化計画の策定について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p><b>【背景】</b>          国において、平成 2 5 年 1 1 月に「インフラ長寿命化基本計画」が策定され、平成 2 6 年 4 月に地方公共団体に対して「公共施設等総合管理計画」の策定要請があり、本市では平成 2 8 年 3 月に策定した「石巻市公共施設等総合管理計画」に基づく個別施設計画として、平成 3 1 年度に教育委員会内に検討委員会を設置し、令和元年 7 月に計画に反映させるための「基本方針」を定めて検討を始め、令和 3 年 8 月に計画案をとりまとめた。</p> <p>本市の社会教育・体育施設の多くは、昭和 4 0 年後半頃から整備されており、老朽化が進んでいるほか、平成 1 7 年の市町村合併により同用途の施設を重複して所有している。また、平成 2 3 年 3 月の東日本大震災で被災した公共施設の復旧・復興工事により、施設が新築されている。</p> <p>新築された施設以外は、今後、一斉に耐用年数を迎え、多額の更新費用が見込まれることから、トータルコストの縮減及び予算の平準化を図る必要がある。</p> <p><b>【目的】</b>          社会教育・体育施設を対象に、施設の適正配置の検討と残すべき施設の長寿命化を図るため、石巻市社会教育・体育施設等適正配置及び長寿命化計画を策定するもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p><b>【根拠法令】</b>  <b>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】</b>          第 5 章 心ゆたかな誇れるまち          第 4 節 市民が個性を活かして輝ける機会をつくる          1 市民の主体的な学習活動を支援する          2 市民の主体的なスポーツ活動を支援する</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
<p>平成 2 5 年 1 1 月 インフラ長寿命化基本計画策定          平成 2 8 年 3 月 石巻市公共施設等総合管理計画策定          平成 3 1 年 4 月 社会教育・体育施設等適正配置及び長寿命化計画策定検討委員会設置          （教育委員会内組織）          令和元年 7 月 社会教育・体育施設等適正配置及び長寿命化計画基本方針決定          令和 2 年 6 月 市議会環境教育委員会で中間報告          令和 3 年 2 月 市議会環境教育委員会で策定期間延長の報告          5 月 本計画（案）について関係部協議          8 月 令和 3 年石巻市教育委員会第 8 回定例会で審議</p>
⑤ 主な内容
<p>令和元年 7 月に定めた社会教育・体育施設等適正配置及び長寿命化計画基本方針に基づき、施設の適正配置の検討と残すべき施設の長寿命化を図るため、「石巻市社会教育・体育施設等適正配置及び長寿命化計画」を策定する。</p> <p><b>【構成】</b>          第 1 章 計画の概要          第 2 章 基本的な考え方          第 3 章 施設別評価          第 4 章 適正配置計画          第 5 章 長寿命化の方針          第 6 章 長寿命化対策事業計画          第 7 章 計画の推進体制</p>

⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
<p>【影響・効果】</p> <p>長寿命化や予防保全型の改修方針に転換を図った場合、従来の耐用年数による改築中心の整備を行った場合と比較し、40年間で総額約8.9億円、年平均で約2.2億円の経費削減が見込まれる。</p>
⑦ 他の自治体の政策との比較検討
<p>【県内自治体の状況】</p> <p>個別計画策定済み自治体（市）： 塩釜市、気仙沼市、白石市、角田市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市</p>
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日
<p>令和3年 9月～10月 パブリックコメント実施 12月 石巻市社会教育・体育施設等適正配置及び長寿命化計画策定</p>
⑨ その他